



広報

たかもり

風

6

No. 394

平成4年6月5日発行

■発行／高森町役場 ■編集／総務課 〒869-16・熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168番地 ☎09676-2-1111・FAX2-1174



▲親子の交通安全教室
(草部保育園)

人口の動き

(5月1日現在)

世帯数 2,543 (+11)
男 4,010 (0)
女 4,337 (-10)
総数 8,347 (-10)

一 水と緑と土のにおい
つばいの住みよい町に
します。

二 伝統を重んじ、文化の
薫る潤いのある町にし
ます。

三 老人を大切に、子供
の夢を育て幸せな町に
します。

四 勤労を尊び、産業を振
興し活力ある町にし
ます。

五 スポーツに親しみ、心
身をきたえ健全な町に
します。

高森町民憲章

おめでたおくやみ

(1992.4月受付分)

赤ちゃん
たんじょう



石塚 翠ちゃん 雅 浩さんの長女
(高森) 3・21生 環
工藤 あいかちゃん 英 二さんの長女
(野尻) 4・1生 恭子
堀田 沙智ちゃん 宗 春さんの長女
(上色見) 4・2生 美由紀
岡本 鷹寛ちゃん 房 雄さんの2男
(草部) 4・2生 恵美
阿南 美穂ちゃん 平一郎さんの長女
(永野原) 4・7生 千代子
大寺 真未ちゃん 重 男さんの長女
(高森) 4・8生 逸子
三森 有紗ちゃん 次 男さんの2女
(高森) 4・16生 美智代

すえながく
おしあわせに

(敬称略)



(植木野竹雄 上色見・西中原 4・17
近藤美保子 宮崎県・南郷町
後藤 丈治 高森・横町 4・29
丸山 恵 埼玉県・川越市
井 正成 高森・下町 4・30
今村美和子 菊池郡・菊陽町)

おくやみ

もうしあげます

(敬称略)



(住所)	(遺族)	(死亡者)	(年齢)
中	小糸テツ子	小糸 善弘	77
高森	伊藤 一人	田上タカラ	74
矢津田	古閑ナミ子	古閑 隆	63
永野原	佐藤 和則	甲斐 豊	77
永野原	矢津田ツギエ	矢津田二義	72
高森	高木 慎二	高木 幸基	89
永野原	甲斐 慶福	甲斐 カズ	77
永野原	甲斐 達志	甲斐 トヨカ	89

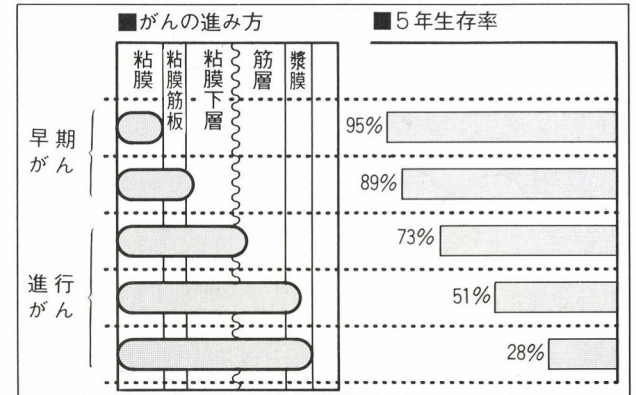
善意の灯

ありがとうございました (敬称略)

■町社会福祉協議会へ

〈香典返し〉小糸善康、古閑ナミ子、
矢津田ツギエ、甲斐達志、甲斐慶福、
高木慎二、藤井誠治
〈病氣見舞返し〉甲斐幸男
〈一般寄付〉亦勝シゲ子

●がんの進み方と5年生存率



保健婦さんの
健康
チェック

がんが発見され、手術を受け元気に過ごされています。

胃がんは、胃壁のいちばん内側の粘膜層にある、胃液を分泌する腺の細胞から発生します。そして、がんの広がる方向はおもに外側、つまり粘膜下層や筋層に向かって深く進んでいきます。

がんが粘膜層、粘膜下層だけにと

胃がん
早期発見が大事です

平成3年度中本町でがんにより二十六名の方が亡くなりました。この内、四名の方が胃がんで亡くなられています。また、胃がん検診では、三名の方が早期

どまっている状態を「早期がん」といい、この時期に発見し、手術できれば九十割以上治ります。しかし、筋層にまでがんが進行すると、「進行がん」と呼ばれ、漿膜まで進んでしまうと生存率は三十割以下になってしまいます。胃がんは深くなるほど転移が多くなり、治りにくくなります。

早期に発見し、早期治療することで胃がんも克服することができ

そこで町では、六月二十四日から各地区毎に胃がん検診を実施します。自覚症状のない方もぜひ受診し、自分の健康を確かめましょう。

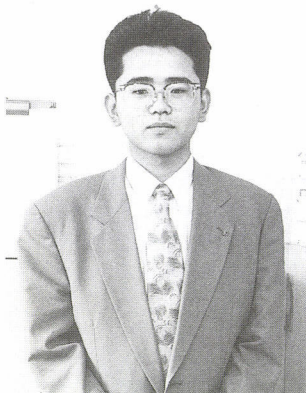
編集後記

先月号では、私の校正ミスにより訂正が多く、ご迷惑をお掛け致しました。深くお詫び致します。訂正は応援を願って、発行には間に合いました。校正の重要性を改めて強く感じました。▼今年も梅雨のシーズンがやって参りました。昨年の台風による被害も多く残っています。本町の気象災害を原因別に見ると、梅雨による水害と台風による風水害がおもで、五月から十月にかけて多く発生しているようです。気象情報に注意して、災害への備えを万全にされて下さい。

燃える 若きやもん

色見・西丁

宇藤一誠さん(18)



☆仕事は楽しいですか

今年、高校を卒業したばかりで、現在研修期間中。仕事はきつけれど先輩達がいい人達ばかりで、良くしてもらっています。7月からは、外交で頑張ります。

☆今、いちばんやりたいことは

車で遠くにドライブしたい。

☆どんな町づくりを望みますか

活気のある、若い人が町にのこりたいと思えるような町づくり。

プロフィール

- 勤務先：肥後銀行高森支店
- 趣味：ドライブ
- 血液型：内気でシャイなB型

お知らせ

暮らし コンブの ダシのとり方

日本料理のおいしさの一つは、コンブを使ったダシにあります。しかし、間違ったダシのとり方をすると、うま味が出ません。

コンブの味は、表面についている白い粉が決め手。カビのように見えますが、「マンニト」という成分で、コンブの大切なうま味です。マンニトをカビと見間違えて洗ってしまうと、うま味を逃がしてしまいます。

コンブのダシをとるときは、火にかけます。グラグラと沸騰する前に、コンブを取り出すこと。煮たつたお湯にいつまでも入れておくと、コンブ独特の臭み、味を悪くさせるぬめりが溶け出してきます。

ダシをとるために、コンブを火にかけます。グラグラと沸騰する前に、コンブを取り出すこと。煮たつたお湯にいつまでも入れておくと、コンブ独特の臭み、味を悪くさせるぬめりが溶け出してきます。

沸騰する前に取り出す

コンブを洗わないこと。砂などの汚れは、乾いたふきんで軽くふき取ります。コンブのうま味は、切り口から出てきます。コンブの繊維に直角に切れ目を数か所入れ、しばらく水に浸してから



は毎日のようによく使います。ですから、コンブを買ってきたら前もって手ごろな大きさに切っておくと、使い勝手がよく便利です。切ったコンブは、コーヒーなどの空き瓶に保存しておくといでしょう。

今月の表紙



五月十八日から二十六日にかけて、町内の五つの町立保育園で親子の交通安全教室が開かれました。教室では、親子でアニメーション映画を見た後、おまわりさんから交通安全についての話や信号機を使って信号の見方、横断歩道の渡り方などについて教わりました。

高森工業団地が始動

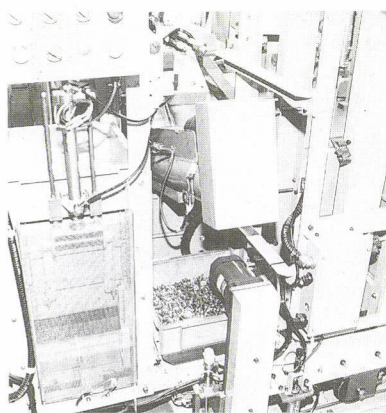
誘致企業のトップをきって

青山製作所熊本工場が操業を開始

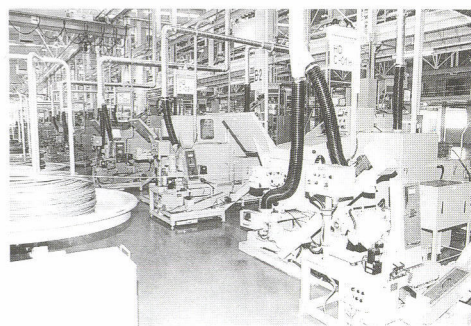
本町と蘇陽町が昭和六十一年から共同で企業誘致を進めていた高森工業団地のトップをきって、株式会社青山製作所(本社・愛知県 青山義光社長) 熊本工場が、五月六日から一部操業を始めた。

同社は、工業団地の総面積の約五〇〇、二万二千六百六十平方メートルの敷地(工場面積四千)を有し、現在従業員三十二人、最終的には五十人体制となる計画です。業務内容は、ボルト、ナット、ねじといった自動車用ファスナー製品を製造。特徴として、母材となる伸線から圧造―ねじ―熱処理―出荷といった一貫生産システムを導入しており一日八トの生産を行っています。

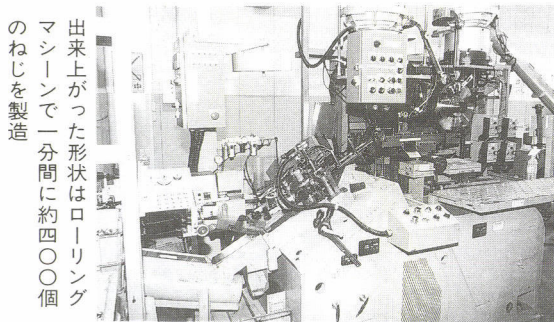
工業団地最初の企業青山製作所熊本工場



箱一杯になったねじは自動的に横に送られる



このベッダーという機械でねじの形状を作る



出来上がった形状はローリングマシンで一分間に約四〇〇個のねじを製造

二番目の企業 テクノ・カワバタが起工

工業団地二番目の進出企業株式会社テクノ・カワバタ(三重県鈴鹿市 川端信幸社長)の工場建設起工式が五月十二日、同団地で行われました。

式には今村町長をはじめ関係者約二十人が出席。玉串をささげ、工事の安全を祈願しました。工事竣工予定は九月で、十月中旬には二番目の誘致企業として操業を開始。自動車部品などを製造し、当初は従業員十五人でスタートする予定になっています。



関係者が出席して行われた神事

相談
年金

専門の相談員による年金相談所が開かれます。
国民年金、厚生年金、社会保険について相談を受けます。
お気軽においでください。
■とき／6月22日（月）午前10時から午後3時
■ところ／林業総合センター相談室

募集
税務職員

人事院と熊本国税局では、税務職員（税務大学生）を募集しています。
税務職員は、国家公務員採用Ⅲ種試験（税務）に合格した方を採用しています。採用されますと、税務大学校普通科に入校し、約一年間、大学水準の教養と税務職員として必要な専門知識を習得するための教育を受けることになっています。その後、税務職員として国税（税務署）の仕事に従事することになります。
■受験資格／昭和47年4月2日から昭和50年4月1日まで生まれた方で、学歴は問い

第12回
はなしのぶコンサート

かれんな花「はなしのぶ」とマンドリンの調べにあなたも行ってみませんか。

- とき 6月28日（日）
- ところ 南阿蘇国民休暇村 阿蘇野草園
- 主催 はなしのぶコンサート 実行委員会
- 後援 環境庁・熊本県・高森町・南阿蘇国民休暇村
- テーマコンセプト 『旅』

- 演奏曲目
- ☆ 組曲「はなしのぶ」
 - ☆ クラソプフエンの森にて
 - ☆ クシュスポスト
 - ☆ ウィーンの森の物語
 - ☆ さくら変奏曲
 - ☆ 愛の讃歌
 - ☆ 美空ひばりメドレー
 - ☆ 雷鳴と雷光
 - ☆ 若葉（高森小児童合唱団）

を開きます。専門の弁護士や暴力団担当刑事が相談に応じます。相談は無料です。秘密は固くまもりましますのでお気軽に相談して下さい。

■とき／6月25日（木）午前10時から午後零時まで民事相談。午後1時30分から研修会

■ところ／大津町民センター内中央公民館2階中会議室

募集
家庭看護教室受講生
阿蘇保健所

阿蘇保健所では、高齢者対策、特に寝たきり対策として家庭での実際的な看護、介護の技術の習得を図り、地域で寝たきりの人を抱える家族などへの支援のできる人を育成

日時	内容
15137月15日 3030	・病人の気持ちと介護者の心構え ・病人の観察（開講式）
8月19日	・病人の身のまわりの整理 ・気持ちのよい休ませ方 ・起こし方
9月16日	・からだの清潔
10月21日	・病人の食事 ・食事のさせ方・口のなかの手入れ
11月18日	・排泄の世話
12月16日	・知っておきたい福祉のサービス（修了式）

■実施期日及び内容
■募集期間／6月1日（月）から6月15日（月）
定員／20人（定員になり次第締め切ります）
■受講料／無料とし、全課程を修了した方には修了証を交付する

するため、次のとおり家庭看護教室を開きます。
■受講対象者／阿蘇保健所管内の一般の方（但し、寝たきりの病人の介護を職業としていない人を除く）
■申込方法／受講希望者は、阿蘇保健所保健予防課（☎0967・32・0535）または町役場町民福祉課保健衛生係（☎21111）に申し込んで下さい。

長雨の降りやすい6月

木の裂ける音など……前ぶれがあつたらすぐ避難

『驚いたことに、家からわずか30メートルほど離れた山が中腹から崩れ落ち、道路はおろか川のなかまで埋めてしまっているではありませんか。……数日後、もう一度わたしは土砂崩れの起こった現場に行ってみました。そこには、人間の力ではとても動かさそうにない大きな石が何個も落ちていました。河原にあるようなとがった石や、山の上に生えている5メートル以上もある大木までそのまま落ちているのです』……これは、昨年行われた「土砂災害防止に関する絵画・ポスター・作文コンクール」に寄せられた応募作品の一つです。

ここで紹介したような悲惨な土砂災害は、全国で毎年起きています。昨年は特に、雲仙・普賢岳の噴火に伴う火砕流や土石流、台風19号の集中豪雨による土砂災害などにより、大きな被害がでました。

▷雨量100ミリ以上は要注意

日本は国土の約8割が山地や丘陵地、台地ということもあり、土砂災害危険地域が全国に約16万か所もあります。自然災害のうち、土砂災害が6割以上を占めるというのうなずけます。

特に、梅雨で長雨の降る6月はこうした土砂災害の多い時期です。一般に土砂災害の発生と雨量との関係については、1時間に20ミリ以上、または、降り始めからの雨量が100ミリ以上になったら要注意といわれています。がけ地や川のそば、山がすぐ近

くに迫っているところに家がある方は気象情報に耳を傾け、土砂災害に十分注意しましょう。

また、土砂災害のそれぞれの前兆を次に挙げます。前兆を発見したら、町の防災担当課に連絡するとともに、避難の準備を始めましょう。

さまざまな土砂災害の前兆



- ・木の裂ける音やゴロゴロと石が流れる音がする。
- ・川の水が急に濁ったり、流れに流木が混ざったりする。
- ・雨が降っているのに川の水かさが急に減り始めた。



- ・地面にひび割れができた。
- ・地面の一部が陥没したり盛り上がったたりした。
- ・池の水かさが急に変わった。
- ・井戸の水が濁った。



- ・がけから小石などがパラパラと落ちている。
- ・がけに裂け目が見えた。
- ・斜面の途中から突然水がわきだした。

忘れていませんか？

サラリーマンの奥さん

国民年金の「サラリーマンの奥さん」第三号被保険者の届けをしたからもう安心……そう思っている奥さんはいませんか。

第三号被保険者の届けを出された後、奥さんご自身が厚生年金保険のある会社に勤めたとき、または、ご主人が会社を退職したり、転職したときなど、人生の節目節目に国民年金の加入種別が変わりますので、その都度、町役場に届け出る必要があります。届け出はお早めどうぞ。



こんなとき	こんな届け出	保険料の納め方
・家事手伝いの人がサラリーマンと結婚	種別変更届（1号↓3号）	夫の加入する年金制度が負担
・サラリーマンの夫が退職して自営業へ	種別変更届（3号↓1号）	奥さんが市町村役場に納める
・奥さんの年収が120万円以上になったとき（夫の被扶養配偶者でなくなった）	種別変更届（3号↓1号）	奥さんが市町村役場に納める
・専業主婦がサラリーマンの夫と離婚	種別変更届（2号↓3号）	夫の加入する年金制度が負担
・OLが退職してサラリーマンと結婚	種別変更届（2号↓3号）	夫の加入する年金制度が負担
・共働きをやめたとき	種別変更届（3号↓2号）	加入する年金制度が負担
・奥さんご自身が就職	種別変更届（3号↓3号）	夫の加入する年金制度が負担
・ご主人の転職（厚生年金・共済年金）	種別変更届（3号↓3号）	夫の加入する年金制度が負担

個性や創造性を伸ばす教育が狙い

平成四年九月実施

今年の二学期から「学校週五日制」が実施され、月一回、第二土曜日が休みになります。明治以来、一世紀以上にわたって続いていた週六日制にピリオドを打つことになりました。

この制度は、学校や家庭、地域での教育のあり方を見直しながら、これからの時代を担う子どもたちの望ましい人間性を育てようという目的があります。

学校は月曜日から土曜日まで通うもの——いま、この当然のような制度が変わろうとしています。

月一回の学校週五日制が実施される学校は、全国の国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等

学校、盲・ろう養護学校です。また、私立の学校にもできるだけ歩調を合わせるよう協力が求められています。

では、なぜ土曜日を休みにするのでしょうか。

社会全体が多様化し、大きく



実施に向けての

「影響と対策」

文部省では、この制度の実施に向けて、二年前から全国六十八校をモデル校にして、「研究」をしてきました。

その結果から、制度の実施による家庭、学校、地域への「影響と対策」は次のとおりです。

家庭では

子どもが親と一緒に過ごすなかで、生き方や生活の知恵を学ぶようにすることが大切です。

しかし、共働きの家庭の子どもや障害のある子どもへの配慮も忘れてはなりません。

例えば、子どもは学校が休みだけれども、親が働いているため午前中は子ども一人になつてしまいます。

そのため、幼稚園や小学校、盲・ろう養護学校では、当面の間、休みとなる土曜日にも、学校を開放するように呼びかけ、家庭での負担を少なくするようにしています。

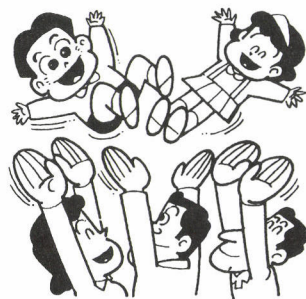
学校では

いまだ六日間学習していたことを五日間で学ぶことは、かえって子どもに負担がかかるのではないかという問題があります。

これに対して学校では、授業のカリキュラム編成や指導方法を工夫するようにしています。

地域では

休みになつても、何をすればよいかわからない、あるいは、活動の場所がない。これでは意



味がありません。

そのため、学校にある施設の開放や公共施設の整備・充実を進めることと、そして、大人のサポートが必要となつてきます。例えば、周りの大人がいろいろなプログラムを考え、そのなかから、子どもの自主性にまかせ、責任をもって取り組ませるというよいことです。

社会全体で

子どもたちを見守る

今後、学校週五日制の定着を図っていくうえで、学校、家庭、地域社会がいままで以上に連携を深め、一体となつて問題の解決に取り組む必要があります。休日が増えることによって、子どもたちの生活が活気あるものになるように、社会全体で見守り、対策を考えていきたいと思います。

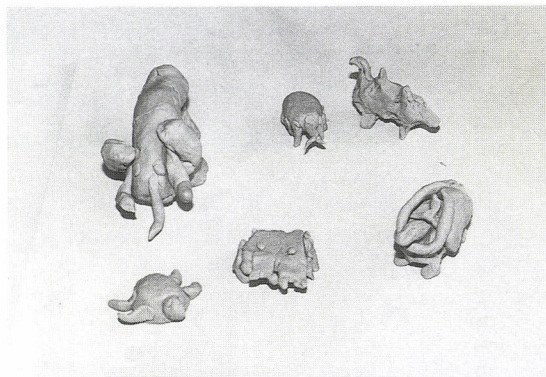
わたしたちの作品

色見保育園

題「動物園」

年長組

住吉 桂志 くん



高木恵美先生から…動物園で見たいろいろな動物を粘土で作りしました。ひとつひとつの細かいところまで、よく工夫されています。

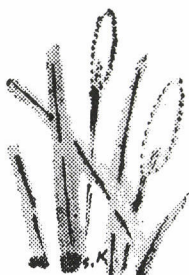
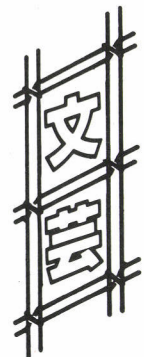
題「お母さん」

年長組

植木野麻衣子 さん



高木恵美先生から…めがねをかけた大好きなお母さんが、大きく描けました。やさしい雰囲気がよく出ています。



肥後狂句

(阿蘇御神火会)

また左遷 口惜し涙も枯れつきた
めぐり逢い 俺が人生賭けてみう
赤信号 今言うたこつ又言わす
ハイキング 迷うて消ゆる道のある
めぐり逢い 虜になつた草木染め
二言目 金の草鞋と褒めなはる
ハイキング パパに日曜させとかん
赤信号 生徒増産出来んどか

俳句

(菜の花句会)

坂道も駆けて行く子等花いばら
返へり見て仰ぐ峠のつつじ文字
しば垣や山女の宿の夏炉焚く
お茶摘みの予定もつかず霜の害
通院の心新たに更衣
在さばと思ふ若葉の庭訪いて
亡母偲ぶよすがとなりぬ茶の芽立ち
新樹風ふと遠乗りもして見たく
昼飼にと夫の好物豆ごはん
卵の花の散りて山路の尚狭く

弥永 藤子
内田 フミ
松岡 信子
桐原 寿
林 久恵
山村ふみ子
古庄 泰子
平田るり子
馬原 要子
岩下 扶美

堀田 蘇仙
馬原 馬笑
田上黙公子
林 不忘
林田 一声
松野 笑声
岡本 琴司
浦塚 南天

“農薬事故”の9割は、ちょっとした不注意

——特に多い散歩中の中毒——

農業を営んで居る皆さん、農薬は正しくお使いですか。

農薬は、病虫害や雑草を防いだり作業量が減ったりするという便利さをもつ半面、使い方を誤れば、人間やその他の生物にとって有害なものとなってしまふ恐れもあります。ですから、農薬を使うときは、扱う人の安全はもとより、作物や周辺の環境に対する安全などに十分配慮しなければなりません。

慣れからくる不注意が一番危険

ところが、農薬による中毒事故が毎年発生しています。特に多いのが散布中の事故です。

では、農薬の中毒事故はなぜ起こるのでしょうか。事故の主な原因をみると、農薬を使う人のちょっとした不注意からくる事故が全体の約9割を占めています。ということは、気をつけてさえいれば事故の大半は防げるのです。

そこで、次に挙げるような点に注意し、農薬による事故を防ぎましょう。

- 薬液を調整・散布するときは、ゴム手袋や農業用マスク、保護メガネなどをしましょう。
- 農薬は、カギなどのかかる安全な場所に保管するようにしましょう。また、使い残しの出ないよう、計画的に購入することも肝心です。

○特に子どもやお年寄りなど、散布に関係のない人が近づかないよう気を配ることが大切です。また、自分から浴びることのないよう風向きに注意し、風下から散布しないよう注意しましょう。

○散布には風の強くない、朝夕の涼しい時間帯を選び、作業は2～3時間で交代しましょう。

○寝不足など、体調の優れないときの散布は控えてください。このほか、農薬の袋などに記載されている使用時期や使用回数、使用上の注意に従い散布するようにしましょう。「毎年散布しているから大丈夫」などといった慣れからくる不注意が一番危険です。



消費者に“おいしい安心”を届けよう

近ごろは、季節を問わず野菜や果物が食卓にぎわせています。栽培技術などの進歩にもよりますが、農薬の効果も忘れることができません。ところが最近、農作物への消費者の関心も高まり、農薬の危険性について社会的に論議を呼んでいます。

しかし、現在登録されている農薬は、厳しい毒性試験などをパスしたもので、安全性が確認されています。このことを一般の人に理解してもらうためにも、そして、消費者に“おいしい安心”を届けるためにも、農薬は正しく使いましょう。

人権作文紹介



高森小学校 5年
野尻みかさん

この作文は、3月発行の人権作文「地鳴」第14集に掲載された作品です。

「しばてん」を学習して

太郎は、泣かない赤んぼうだった。どんなにひどい事をされても、決して泣かない子だった。私たちだって、きつと泣いてしまうだろう。

そのしばてんは、すもうが好きで、百しよを投げとばしていた。太郎もまたすもうが強かった。私のいやな予感があたった。太郎は、しばてんの生まれかわりだと思われて、村人に村から追い出されてしまった。村人は、しばてんにいてる太郎のことをこわいと思っていたし、投げとばさ

と、なみだが出てくる。村人ある時、太郎は人間に会いたくなかった。村においてみると、村人達も太郎と同じ生活をしていた。ほねだけの子ども、その場面を頭にうかべると、なみだが出てくる。村人

れたら、足こしが立たなくなつて働けないから、めいわくだと思つていたのである。けれど、太郎を追い出すことを決めたのは長者だった。長者は、太郎がいると村があらされて、自分の計画がじゃまされるからこまると思つたのかもしれない。

山へ追いあげられた太郎は、かたい、おいしくない、にがい草の根をかじつて、それでも何とか生きていた。私たち

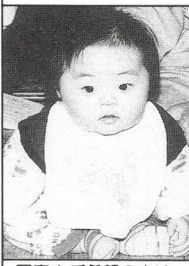
村へ来て「長者の米をぬすんだのはだれだ」と聞いた。すると、村人は「お米をぬすんだやつは、太郎だ」と口々に答えた。私は、村人はひどいと思つた。村人は、全部太郎のせいにしてしまつたからだ。きつと村人は、役人のことがこわかつたのだろう。本当の事を言つたら、どうなるかわからないと思つたのかもしれない。けれどやっぱ、私は村人をゆるす事ができない。村人の、自分達だけ助かれば

がこんなに苦しんでいるのに、長者のくらは米だらわがごろろしている。私は、長者がゆるせない。私は、とてもくやしいと思つた。村人は、自分達の生活のために、長者のくらを打ちこわそうとしたけれど、力がつきてへたばつてしまつた。そこにとつぜん、太郎がとび出してきた。太郎も、長者がしていることに、がまんがでなかつたのだと思う。太郎のおかげで、長者のくらを打ちこわす事ができ、みんな米を分けあつた。村人も、みんな太郎に感じやしていた。

村人は、太郎が助けに来た時は喜んだくせに、最後は全部太郎のせいにしてしまつた。太郎はしばてんの生まれかわりだから、やすやすにげることができなんて、人間達のごうのいいように考えている。太郎は人間。みんなのなかまの人間だから、生きかえる事なんてできるはずがない。村人がみんな助け合わないと、どうすることもできない。そういう所を考えるのが、なかまなんじゃないかなあ。



みんなのひろば



写真をご希望の方は、
広報係へご連絡下さい。
☎ 21111

といいと思つた心が太郎を追いやつたのだ。太郎はだまつて役人に連れて行かれ、そのまま帰つて来なかつた。何度も村人は、太郎を苦しめた。でも太郎はおこらなかつた。自分をひろつてくれた村人、その村人の感じやの気持ちが太郎にあつたのかもしいれないけれど、何も言わず、役人に一人連れていかれた太郎を、私はすごいと思う。

歳時記

プシューッとさわやかな音をたてて栓を抜き、ガラス玉をカラカラいわせながら飲むラムネ。第二次大戦前までは、サイダー、ところてん、氷水などと並ぶ、夏の代表的な嗜好品でした。

ラムネ

その後、清涼飲料水が多様化し、ラムネは影を潜めました。最近のレトロブームや地域おこしのイベントなどで目にふれる機会が増えました。

ラムネは、レモネードという言葉が日本語化したものだといわれています。瓶の首に入っているビー玉と、口のところのゴム輪とで気密を保つようになっていますが、これは、一八四三年にイギリスで発明されたものだといわれています。

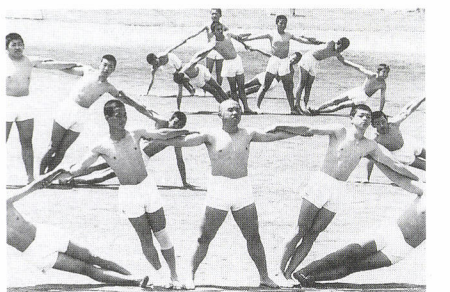
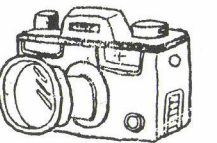
ラムネの日本伝来については、一八六〇年ごろイギリス船が長崎に持ってきたとか、オランダ船が持ってきたの、オランダ水と呼ばれていたな

どの説があります。明治維新前後には、日本でも製造が始められていたようです。ラムネ瓶は洗うのがむずかしいので、ヨーロッパでは王冠の発明とともに姿を消したようですが、日本では最近、プラスチック製のラムネ瓶が出現し、郷愁をさそう飲み物として喜ばれています。

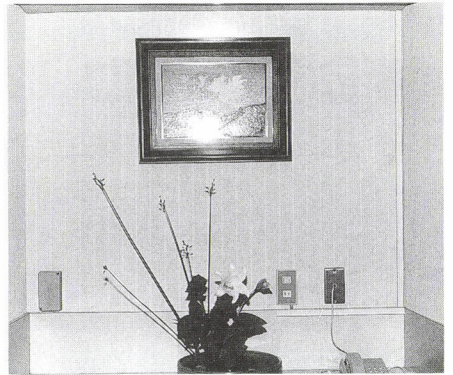
夏の暑いときに清涼飲料水を口にするとはっとしますね。人間にはほっと一息ついてリフレッシュする時間が必要です。連続休暇の普及・拡大を目的に、六〇八月に「ほっとウィーク」キャンペーンが行われます。あなたは、ちゃんと連続休暇をとっていますか。

話題がありましたら、お知らせください。

総務課
広報統計係
(☎21111)



男子生徒全員による組体操



生花と一緒に展示されている絵画

より多くの人に絵の鑑賞を

国民休暇村に絵画を展示

南阿蘇国民休暇村の館内に飾られた絵画が、訪れた観光客の目を引いています。
これは、幅広く多くの人に絵画を見てもらうと、高森土曜会のメンバーが描いた作品を、休暇村で展示しているものです。絵画は、五月から一年間の予定で展示され、ロビー、食堂、階段、廊下などに、根子岳や風景を描いた二十号から百号までの大きさの絵画二十点が飾られています。また、休暇村でも従業員に

生花教室をされており、女性従業員の生けた花が絵画と一緒に展示してあります。渡部洋支配人も「生花も絵とのバランスがよく、観光客の皆さんにも喜ばれています」休暇村としてもイメージが変わりました。長い期間展示していきますので、町内の方は勿論でさるだく多くの人に絵を鑑賞して戴きたい」と話されています。

ふたつの中学校で春の運動会

一足早い運動会が五月十七日と二十四日、高森東中学校と高森中学校で町内のトップをきって開かれました。

五月晴れの好天に恵まれた高森中学校の運動会では『フアイヤー・アップ・ニューパワー』をスローガンに、二百五十八人の生徒が赤、青、白団の三つに分かれて、徒走や団体競技など日ごろの練習の成果を披露していました。
また、学年別リレーや百足競争には親も参加、子供たちから大きな声援を受けていました。

アメリカ・モンタナ州より

テレビ取材チームが来町

アメリカ・モンタナ州のテレビ局が日本紹介の報道番組を作成する目的で五月十一日・十二日の両日、取材のため本町を訪れました。
熊本県とモンタナ州は、姉妹提携十周年を迎えており、熊本の教育・文化や経済、農業などを取材。本町では農業部門の畜産を取材に来町したものです。
一行は、南阿蘇畜協で肉用牛や施設を撮影したり通訳を通して質問したり、細やかに取材を行いました。この後、上色見・前原の荒牧弘幸(39)

さん(肉用牛肥育農家)の畜舎や根子岳のふもとの牧野で放牧牛を、また、高森・下町の中村則之(36)さん所有のモンタナ製ログハウスを撮影しました。翌十二日は、外国青年教師マーク・マースルさんを取材して、南阿蘇を後にしました。



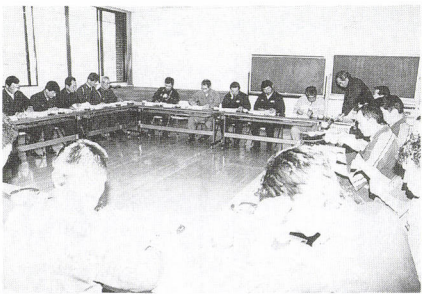
放牧牛を取材するKTVQ局

雨季を前に危険箇所を確認

高森町防災対策会議が五月二十七日、町消防団幹部や高森警察署、阿蘇広域消防署から約三十人が出席して町役場で行われました。

会議では、岩下助役が「防災に力を入れ地域住民の財産を守り、もし災害が発生した場合、早急に災害復旧に取りかからなければなりません」とあいさつ。

この後、町の防災計画が説明され、昨年の台風十九号による危険箇所十五か所のほか、百二十六か所の危険箇所について協議が行われました。



危険箇所が協議された防災会議

いきいき健康教室が開講

自分の健康は自分で

平成4年度いきいき健康教室の開校式が5月25日、林業総合センターで開かれました。

誰もが常に活力があり、健康で充実した毎日であり、かつ長寿でありたいと望んでいます。そこで、町民の健康度を高めるには、『自分の健康は自分で』という意識と栄養、運動、休養の3つのバランスを考慮した積極的な健康づくりの輪を、皆で力を合わせて広げていく必要があります、その活動のリーダー養成をしようと町と健康を守る婦人の会が協力して開いたもので、今年で2回目になります。

式には、受講生や関係者約50人が出席。受講方法や運営方法の説明、学級長や副学級長等役員の選出が行われました。

教室は、5月から12月の間に8回開かれ、健康で明るい文化生活を営むための合理的な食生活、健康づくりなどの勉強をして、全体の健康レベルを高めるための研修を行います。また、受講生は、受講後それぞれの地域において伝達講習を行うことになっています。



今年は新たに28人が受講

今年もにぎわった演芸大会

今年で二十二回目を迎えた町老人クラブ演芸大会が五月二十九日、町林業総合センターで開かれました。

現在、町内には二十のクラブがあり会員数千二百九人(男五百六十人・女六百四十九人)。この内約四百人が演芸大会に参加され、民謡や合唱、踊り、寸劇などに日ごろの練習の成果を披露しました。

年に一度の演芸大会とあつてお年寄りは大張りきり。梅香苑や高森寮からも加わった四十の出し物に会場は拍手



会場から笑いをさそった寸劇「妖怪変化」

と笑いに包まれ一日中にぎわいました。参加されたお年寄りも「毎年の楽しみの一つです。来年も練習をして、是非参加します」と話しておられました。